

OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目9番20号 大阪マルビル第一ホテル

例 会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪4F

会長 中村健輔 幹事 山村朋史 広報委員長 中島康之



電話(06)6345-1115(直通) 電話(06)6341-4411(ホテル) FAX(06)6344-8222 E-mail:temma-rc@lapis.plala.or.jp http://www10.plala.or.jp/temma-rc/

〈四つのテスト〉1、真実かどうか 2、みんなに公平か 3、好意と友情を深めるか 4、みんなのためになるかどうか

SEPTEMBER 9 2010 NO. 2080

新世代のための月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例 会 (2080回)
- 2) ソング 四つのテスト
- 3) 卓 話 新世代のための月間記念卓話 「私にとってのカウンセラー活動とは」 大阪府立総合青少年野外活動センター キャンプカウンセラー 松川 紘久 様 キャンプカウンセラー 花﨑香菜子 様 青少年奉仕委員会

次週(9月16日)のお知らせ

- 1) 例 会 (2081回)
- 2) ソング それでこそロータリー
- 3) 卓 話 「宇宙飛行士・

日本航空123便墜落事故」

大阪経済法科大学客員教授

元科学技術庁長官 近江 巳記夫 様

溝手 悟会員紹介

** 先週の例会報告 ** ☆☆ 会長報告 ☆☆

皆さんこんにちは。

今週から9月度に入りました。9月は"新世代のための月間"となっています。ロータリアンは、年齢30才までの若い人々すべてを含む新世代の多様なニーズを認識し彼らのより良い未来を確かなものにするという責務を負っている、と国際ロータリーにおいて規定されています。そして新世代の基本的ニーズを支えるプロジェクトに取り組むよう奨励されています。

その中でも、教育では青少年交換、自己開発ではインターアクトクラブ、ロータアクトクラブ、RYLA (Rotary Youth Leadership Awards)がRI理事会で採択された常設プログラムになっています。

従来、クラブ奉仕、社会奉仕、職業奉仕、国際 奉仕をもって"4大奉仕"と規定されておりま したが、本年のRI規定審議会においてこの、新 世代奉仕も重要視され今後は"5大奉仕"とし てロータリー活動の中で実践してゆく事が提唱 されました。

当クラブにおきましては、従来より青少年奉 仕委員会も重要視し、5大奉仕としてクラブ運 営をしてきました。当クラブの方が先見性を 持っていたということではないでしょうか。

本日も卓話の時間に、青少年交換委員会によります09-10年度青少年派遣学生帰国報告会と題し、7/6に米国/ミズーリ州より帰国した、駒谷瑞穂さんの卓話を予定しています。駒谷さん、後程宜しくお願いします。

次に、8月19日に来日しましたミス. キャサリンのウエルカムパーティが8月26日に木村青少年交換委員長のお世話で開かれました。キャサリンが通学でお世話になる大阪府立清水谷高校から南校長先生、若林教頭先生、英語担当の箕嶋先生もお招きし、ロータリアン15名も参加、そしてホストファミリーを引き受けて頂くご家族5名も参加頂き和やかな内に懇親を深める事が出来ました。

先生方のお話では、キャサリンは既に学校の 生徒さんの中に溶け込んで人気物になっている ようです。今回はロータリアン、ご家族の中でも 高松会員、岡本会員、松宮会員、山村幹事のお母 さんが清水谷高校の卒業生と言う事で大変な盛 り上がりとなりました。

続きまして、8月30日(月)には、青少年奉 仕委員会によります、大阪府立総合青少年野外

☆☆ 出 席 報 告 ☆☆()内は会員総数を基準とした値

国内ビジター 3名 会員総数 68名 9月2日の出席率 81.97%

国内ゲスト 4名 会員出席 50名(61名) 4週間前(8月5日)の 外国ビジター 0名 出席規定適用除 22名 メークアップを含む出席率 90.48%

外国ゲスト 0名 会員欠席 11名 メークアップ実施会員 4名(欠席者10名)

活動センターの夏季キャンプファイナルセレモ ニーに12名の会員と共に参加してまいりまし た。そして例年行っております、大阪天満橋ロー タリークラブからの、キャンプカウンセラー卒 業生18名に対する青年功績賞を授与して参り ました。当クラブは、1969年から41年にわ たりこの授与式を行ってきましたが、残念なが ら能勢における野外活動センターは今年を持っ て閉鎖となります。来年から別の施設でキャン プカウンセラーたちは活動するということです が、当クラブとしましては、この素晴らしい、若 者たちと共に感動を分かち会える伝統的行事を 引き続きおこなってゆきたいと考えておりま す。当日のセレモニーの様子は、橋本会員のご尽 力によりましてサンケイ新聞社から取材にきて 頂き、8月31日の朝刊、大阪版に大きく取り上 げてもらいました。

最後になりましたが、9月5日(日)にロータアクトクラブ主催のクリーンハイク(平たくいいますとゴミ拾いですが)が行われます。改めてロータアクト委員長からインフォメーションがあるかと思いますが、ローターアクト新執行部による第1回目のクリーンハイクになります。たくさんの会員のご参加を御願い致します。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①新入会員歓迎会のご案内をお配りしておりますので多数のご参加をお願い致します。
- ②秋の家族会にご参加頂きます会員各位のポストに「秋の家族会予定表」をお配りしていますのでご確認宜しくお願いいたします。
- ③青少年交換派遣学生の山村芹菜さんから初めての月例報告書が届きましたので本日お配りしております。
- ④「RI第2660地区 2010~11年度 地区大会」 の出欠のご返事を事務局までお願いします。 記念イベント(東儀秀樹、古澤 巌コンサート) へのご参加は席数に限りがありますのでお早 目にお申し込みお願いいたします。
- ⑤No.3・4テーブル情報集会出欠のご返事を事務 局までお願いいたします。
- ⑥本日18:00よりNo.1.2.6テーブル情報集会が「ルポンドシエル」にて開催されます。ご出席の方は宜しくお願いいたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

本日卓話、お聞きぐるしいと思いますが、よろ しくお願いします。 中村 修

誕生日自祝 在本 茂

誕生日自祝 安田 義治 誕生日自祝。63才になりました。 中村 健輔

誕生日自祝 宇野 稔

誕生日自祝髙田 肇誕生日自祝南川 和茂

誕生日自祝 福井 興

18ヵ年在籍表彰自祝 中村 健輔

早いもので12年経ちました。在籍表彰自祝

川原 和彦

 11ヵ年在籍表彰自祝
 山村 朋史

 9ヵ年在籍自祝
 梅本 知秀

6ヵ月ホームクラブ皆出席自祝 中川 政照

6ヵ月ホームクラブ皆出席自祝 寺内 清視 NO5テーブル情報集会、おかげさまで大変有意義で

NObr-/ M青報集会、おかけさまで大変有意義で楽しい会合となりました。お世話になりました 川本さん、衣斐さんはじめ出席会員に感謝致します。 大矢 平治

5番デブル情報集会に多数のご出席を賜りありがとうございました。 大矢 平治、川原 和彦

橋本守之先輩!!昨晩美味しく頂きました。感謝!!感謝!! 中川 政照

衣斐パスト会長、大変お世話になりありがとうご ざいました。 5番テーブル一同

夏の休憩を頂きました。 小澤 満

MBSの魔法のレストランに家族3人出てしまいました。

高田 肇

遅刻のお詫び 金田 五郎 本日も沢山のニコニコありがとうございます。

SAA一同

平成22年9月2日 合計金 112,000円

累計金 705,000円

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

- ・鴨団子と空心菜のはりはりスープ
- ・サーモンケーキ、ショロンソース
- ・林檎とブルーベリーのクランブルタルト、シナ モンバニラソース
- ・パン・コーヒー

☆☆ 先週(9月2日)の卓話 ☆☆

「 私の人生、きのう、きょう、あした 」

中村 修 会員

1948年3月大阪市西成区で生まれる。 市内は大空襲の跡で焼け野原、もの心ついた時は、原っぱが広がっていました。三男坊で我が儘でずぼらで気が弱いのに我が強い、困った性格の子でした。勉強より外で遊ぶのが好きでした。

母親が病弱で家の中で寝たり起きたりしていました。其の母が中学2年の時に亡くなり、母との2人の写真が無いの寂しいです。

勉強も余りできず、スポーツも中途半端で学生時代に自慢できることも無く高校卒業後、すぐ丁稚奉公に出ました。最初は呉服の卸屋で、3年半勤めました。商売の基本、そしてお酒を覚えました。お酒は芋焼酎で今のように、マイルドではなく本当に芋臭い飲み物でした、鼻が曲がりそうでした。でも3ヶ月も毎日飲んでいると普通に成りました。今でも臭くて強いのが好きです。

次に転職したのが現在も続いている婦人服の 卸売りです。8年半勤め独立致しました。最初は 畳一枚で商売をし5年ほどして今の船場セン タービルに出店、現在に至っています。

飲食業に進出したのは、長男が会社に入り時間に余裕ができ、他の業種に興味がわき1番楽そうに見えたのが焼き鳥屋でした。焼き鳥屋は魚料理より簡単だったから、軽い気持ちでやりました。どの業種も同じで簡単では無かったです。

今年4月に飲食業は長男に社長を譲り、私は取締役会長に就任、その方がやる気が出ると思ったからです。現在8店舗ですが、今年中に10店舗、毎年3~5の出店を目標に2人3脚で頑張ります。

私は65歳でハッピーリタイヤをし晴耕雨読の世界でのんびりとするのが理想でしたが、ロータリークラブに入れて頂き、周りの先輩の話を聞き、其れでは余りに我が儘すぎる、奉仕の心で世の中のお役に立てればと思う此の頃です。

「 一年間のアメリカ生活で学んだこと 」

09-10年度青少年交換来日学生 駒谷 瑞穂 様

私が派遣していただいたのはアメリカのミズーリ州コロンビアの第6080地区です。私は、Quinn家族、Baumgartner家族、そしてFriedrichsen家族の3つのホストファミリーに恵まれ、カウンセラーはLizという方でした。



私は生徒数約2千400人のHickman高校に通っていましたが、日本人の生徒は私一人で、はじめの1週間は馴染むことができませんでしたが、9月には友達もできて楽しい学校生活を送ることができました。勉強にもきちんと取り組みました。

アメリカ滞在中の数ある年間行事の中でも、 ハロウィンとクリスマスが特に印象に残っています。この2つの行事は盛大に行われ、現地特有 の文化を肌で感じました。

私の滞在中の目標の1つは、日本のことを多くの人に知ってもらうということです。この目標は2つのイベントとラジオショーに出演したことで、ほぼ達成できたと思います。もう1つの目標である友達を100人作るということも、学校の友達や、ROTARYの他のinbound生と仲良くなることで達成できました。

この1年で学んだことを生かして、これから の私の将来に生かしていきたいと思います。

最後になりましたが、この素晴らしい機会を 与えてくださった天満橋ロータリークラブの皆 様、ありがとうございました。

No.1・2・6・テーブル情報集会

No.1、2、6テーブルの情報集会が9月2日午後6時から東北浜LE PONT DE CIELの和風料理店「さがん」で開かれました。中村会長と山村幹事のご参加を得、出席は金田・小寺・南川・重里・安田・郡・谷本・福原・成松・三谷・高田・石田・永田・岡本・西村の各会員と李蒙さんで、合計18名が二つの円卓を囲みました。

(次ページに続く)



中村会長の挨拶と重里パスト会長の乾杯で会は始まり、美味しい料理とお酒を頂きながら、堅苦しい進行司会はなく、各テーブルで談論風発。各自の現状や経験談はもとより、当クラブの各種奉仕活動についての回顧・反省・今後の展望などなど、豊富な話題に次々と話が咲きました。午後8時半頃、郡前会長の挨拶で会は終わりましたが、各自ロータリアンとしての自覚を強くし、同時に絆を深めあった貴重な一夕でありました。

No 5 テーブル情報集会

日 時 8月26日

場所 鮎茶屋 正起 (中国道山崎インター近く) 参加会員 浅川 衣斐 井戸 石田 川本 小寺 鍬田 南川 中川 梅本 大矢 川原 大保 計13名

*ABC順

ヒルトンからバスで1時間半 揖保川河畔に 佇む鮎茶屋・正起に到着。心地よい川の流れを聞きながら早速鮎の塩焼きをパクつき・・・ 何と何と104匹を賞味!

全員で種々の楽しい話題で盛り上がり、終始 笑い声の絶えないひとときを過ごしました。帰 路は各々が車中爆睡状態でみおつくしの鐘が鳴 る前に無事戻りました。形式に捉われる事なく、 実り多きテーブル情報集会でした!



みんなのためになるかどうか好意と友情を深めるか のがあるかとうか

作曲 水谷暢宏相模原南RC

四 つのテスト

~新世代のための月間によせて~

国際ロータリー第2660地区

青少年奉仕部門顧問

パストガバナー吉川謹司(東大阪東RC)様

早いもので、私がガバナーを拝命して以来12年が経過いたしました。ガバナー拝命時のRI会長はジェームス・L・レイシー氏で、その年のテーマは「ロータリーの夢を追い続けよう」でした。思い出されるのは、国際協議会でのレイシー会長の基調講演です。舞台中央の大スクリーンに、宇宙から見た地球が映し出され、「限りない暗闇の中に輝いている青い宝石、これが私たちの住む世界です」と語り始められました。

「私たちの世界には、荘厳な山々、畏敬の念を呼び起こす海原、素晴らしい森林、広大な砂漠、堂々たる大河、澄んだ小川が有ります。大きな都市、小さな町、村、遥かな農場、そして私たちの住む家々が有ります。これが1998年の今日の、私たちの世界です。しかし、この世界は急速に変化しているのです。果たして私たちの子供の時代に、世界はどのように変貌しているのか、首をかしげたくなります・…」

レイシー会長がこのとき語られたのは、言うまでもなく深刻化する地球環境問題であり、私たちの次の世代が大人になる頃の世界への、危惧であります。しかし一方で、国際ロータリーは次代を担う若者たちの可能性を信じており、彼らに大きな夢と希望を持っています。そして、次世代の若者たちがより良く成長するのを支援することも、国際ロータリーの役目の一つであります。2010年4月規定審議会が開催された結果、従来の四大奉仕部門(クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕)に加えて、「新世代奉仕」が第五の奉仕部門として設置されることになりました。

ロータリーの新世代奉仕プログラムは、30歳までの若者たちの育成支援が目的であり、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA)、ロータリー青少年交換などで構成されていますが、各プログラムの実施にあたっては、財団奨学生、学友、米山奨学生に対する配慮も怠らないよう、きめ細かい配慮も必要です。国際ロータリーの奉仕活動の多くが、新世代に関連していることは、しばしぼ指摘されるところです。その意味で、私たちは活動の重要性をより一層認識するとともに、新世代の若者たちの知恵と行動力を信じ、その成長を支援するあらゆる機会をとらえて、各クラブが本年も実りある活動を展開されるよう期待いたしております。

(ガバナー月信 9月号 から転載)